

名前または親しみやすい
愛称を記入してください

エルム 花子（はなちゃん）

「就学前編」情報共有ツール（サポートブック）

記入例



先生方 へ

就学する小学校の先生方
に向けて保護者の方が作
成されることを想定して
考案したサポートブック
です。

- このサポート・ブックは（エルム花子）が初めての小学校生活をよりスムーズに開始できるように、家庭内外での経験や、医療機関、幼稚園、療育機関などの先生方からの情報に基づいて作成しました。
- 小学校や関係機関の先生方と（エルム花子）が困った時の工夫の仕方などを情報共有することで、それぞれの場所でより充実した時間を過ごせるものと思います。
- 先生方にも小学校で（エルム花子）について発見したことを書きこんでいただけるとうれしいです。
どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年〇月〇日

作成者：（エルム花代）

プロフィール

名 前： エルム ^{はなこ}花子

生年月日： 平成〇〇年〇〇月〇〇日 6歳 0ヵ月

家 族： 父、母、兄、弟

住 所： 大阪市 〇〇区△△ X丁目〇番△号

連絡先： 携 帯 母 XXX-XXXX-XXXX

自 宅 06 -XXXX-XXXX

医療機関： ホームドクター …〇〇病院△△Dr（風邪など）

主治医（発達障がい）…〇〇クリニック △△Dr

相談先・支援機関： こども相談センター

〇〇児童デイ

相談先、通っている療育機関。習い事や学習塾等もサポートされていれば記入しましょう

診断名（発達障がい）： なし・あり ⇒ ASD + LD（読み書き障がい）

てんかん : なし・あり ⇒

その他の疾患 : なし・あり ⇒ そばアレルギー、アトピー

薬 : なし・あり ⇒ アトピー性皮膚炎の軟膏

配慮事項 : なし・あり ⇒ 食物（そば）と汗・暑さについて配慮が必要

発達・知能検査： なし・あり ⇒ IQ 85（WISC-IV）

障がい手帳： なし・あり ⇒ 精神障がい者保健福祉手帳3級

検査結果や意見書があれば資料としてコピーを添付されるとよいと思います。

いいところリスト

先生方と一緒に、努力してできていること、続けてできていることをたくさん見つけて記入してください。

☆できること・がんばっていること

- ・とてもまじめです。保育園はちょっと苦手ですが、毎日通園しています。
- ・お手伝いも一生懸命します。今、家では洗濯物をたたむ練習をしています。
- ・熱帯魚のお世話は彼女の大切な仕事の1つです。

「～にうれしい」ことや得意なことは、余暇が充実し自尊心・自己肯定感を育くむだけでなく、級友との話のきっかけになる可能性があります。

☆特技・とてもくわしいこと

- ・お魚博士です。海遊館に行ってからジンバイザメも大好きになりました。
- ・食えること・料理することも大好きです。

*先生と一緒にたくさんいいところ（具体的な行動）を見つけてください。

好きなこと・落ち着くこと

☆好きなこと ・ 魚、水族館、釣り、水遊び、愛猫ミケとふれあうこと

・ タオルケットにくるまっていること、ブランコ

☆落ち着くこと ・ 場所：園長室、せまくて静かな所

（ソファの裏側等）⇒小学校では…

・ もの：タオルケット、水、ぬいぐるみ

・ 活動：絵を描く、魚の本や動画・写真を見る、他

・ 食物：チョコレート、飴（食べると落ち着く）

好きなこと・落ち着くことを知っていると、不安になりそうな時に気持ちを立て直すのに役立ちます。学校の中で落ち着きそうな場所もご本人、先生と相談して決めておくといよいでしょう。

苦手なこと・不安になりやすいこと

- ・ 場所：混雑したところ、音の響きやすいところ、初めて行くところ
- ・ 場面：予定や人の急な変更、行事（学芸会、参観、避難訓練）
- ・ ひと：赤ちゃん、初めて会う人、人が急に寄ってくるとびっくりする
- ・ 食事：豆腐、ゼリー、納豆、パン、牛乳が苦手

かむのが苦手なので食べ終わるまでに時間がかかる

*給食を想定して書きましょう（1口大なら食べる等、形態や食器についても）

- ・ その他：突然の大きな音（避難訓練のアナウンスなど）、赤ちゃんの泣き声

苦手なこと・不安になりやすいことをあらかじめ知っておいていただくことで、学校内でのトラブルを回避する可能性が高くなります。不安が高じてパニックになった場合も原因を理解してもらうことにつながります。

発達の特徴

保育所園、幼稚園、療育・相談先の先生と一緒に、それぞれの分野についてどのくらい、何について、心配しているかチェックしてください。

当てはまるものに☒をつけてください。 心配な分野の傾向がわかります。

1. ことば、コミュニケーションの心配	☒ とてもある	☐ ある	☐ なし
2. 変化への適応の心配	☒ とてもある	☐ ある	☐ なし
3. 社会性での心配	☒ とてもある	☐ ある	☐ なし
4. 多動性・衝動性・不注意	☐ とてもある	☐ ある	☒ なし
5. 学習上の心配	☒ 聞く	☐ 話す	☒ 読む
	☒ 書く	☐ 計算する	☐ 推論する
6. 運動・姿勢の心配	☒ バランスが悪い	☒ 不器用	☒ 姿勢がくずれやすい
7. 生活面での心配	☐ とてもある	☒ ある	☐ なし
8. 有効な情報呈示方法	☒ 視覚優位	☐ 聴覚優位	☐ 両方
	☐ わからない		
9. 感覚の過敏性	☐ 視覚	☒ 聴覚	☒ 触覚（特に顔）
	☒ 味覚	☐ 嗅覚	☐ その他
10. 知的な面での心配	☐ とてもある	☒ ある	☐ なし

具体的には…

支援者の先生と相談しながら、具体的に心配している項目についてチェックしてください。

当てはまるものに☒を記入してください。 困っている分野の傾向がわかります。

お助けアイデアは、具体的には6頁をご覧ください。

具体的には	お助けアイデア
☒ 1 困った時に助けを求めることができない	工夫 1
☐ 2 話す内容が年齢に比べて幼ないように思う	工夫 2
☒ 3 一方的な会話がが多い	工夫 3
☒ 4 人の話を聞いて理解するのが苦手 ～一斉指示は無関係と思いがち	工夫 4
☒ 5 複数の指示を覚えるのが苦手	工夫 5

具体的には	お助けアイデア
☒ 6 見て理解することが得意 ～禁止の指示は見た方がわかりやすい	工夫6
☒ 7 予定の変更を受け入れにくい	工夫7
☒ 8 新しいもの、場所、人を受け入れにくい ～環境の変化に敏感	工夫8
☒ 9 一つのことにあまりやすい ～興味：車、こだわり：勝敗、順番、道順	
☒ 10 ひとり遊びが好き	配慮1
☒ 11 ルールや社会的な約束ごとがわかりにくい	工夫9
☒ 12 思い通りに事が進まなかった時、イライラが高じやすい	工夫10
☒ 13 思ったことを悪気なく口にして、友達とケンカになることがある	工夫11
☒ 14 集団で行動することが苦手	配慮1
☐ 15 いつもおしゃべりしている	
☐ 16 じっとすわっていることが苦手 ～立ち歩いてしまう	工夫12
☐ 17 気が散りやすく先生の話聞きのがす、聞き間違える	工夫4
☒ 18 忘れ物・なくし物が多い	工夫13
☐ 19 行事等でいつもと違う雰囲気になるとテンションが上がり、多動になる	配慮2
☐ 20 一つのことをやり続けることが苦手	工夫14
☐ 21 興味の対象が次々に変わる	
☐ 22 正しい発音ができにくい	工夫15
☒ 23 文字を読む、書くことがとても苦手	工夫16
☐ 24 数える、計算することがとても苦手	工夫17

具体的には	お助けアイデア
☐ 25 絵を描くことがとても苦手	工夫18
☒ 26 遊具であそぶこと（縄跳び、鉄棒、一輪車など）が苦手	
☒ 27 姿勢を保つのが苦手	工夫19
☒ 28 不器用	
☐ 29 トイレに見守り・配慮が必要	
☒ 30 整理整頓、準備、片づけ（登下校時や授業の時等）が苦手	工夫20
☐ 31 給食を食べる時に見守り・配慮が必要	
☒ 32 偏食がある	配慮3
☐ 33 着替えるときに見守り・配慮が必要	
☒ 34 スピーカー等の大きな音が苦手で行事に参加できにくい	配慮4
☒ 35 感覚の敏感さのために難しい活動（のりづけ、プールなど）がある	配慮5
☐ 36 その他（ ）	

☆困っている（心配な）分野

支援者の先生と一緒に、心配な優先順位を1番目から3番目まで決めて記入してください。

*先生に相談したい優先順位：1～3まで

記入者（ ）

☑がついた番号	チェック数	心配な優先順位	困っている（心配な）分野
① ② ③ ④ ⑤ ②②	4 / 6		ことば、コミュニケーションの心配
⑦ ⑧ ⑨	3 / 3	2	変化への適応の心配
⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭	5 / 5	3	社会性での心配
⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑	1 / 7		多動性・衝動性・不注意の心配
㉒ ㉓ ㉔ ㉕	1 / 4		学習上の心配
㉖ ㉗ ㉘	3 / 3		運動・姿勢の心配
㉙ ㉚ ㉛ ㉜	1 / 4		生活面での心配
⑥ ⑰	1 / 2		有効な情報呈示方法
㉞ ㉟ ㊱	3 / 3	1	感覚の過敏性